

## 医療・福祉関連機器産業参入プロモーターのご紹介

飯塚研究開発機構では、福岡県が令和8年度から実施します「メディカルクロス福岡プロジェクト」に関連して、医療福祉機器産業への新規参入推進のための事業を開始いたしました。

これから医療福祉機器産業への新規参入を考えている企業の皆様や、既に医療・福祉機器開発に取り組んでいる企業の皆様に支援するため、医療・福祉関連機器産業参入プロモーター制度を新たに導入しました。

### 【医療・福祉関連機器産業参入プロモーター】

矢田部 律夫（やたべ りつお）

医療機器販売企業に入社後、40年にわたり医療機器の開発・販売に従事。また、令和2年12月から3年半にわたり、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）へ出向し、業務部長として国の事業や各地域・大学の医療機器関連事業に従事し、医療機器関連企業を支援。



### （自己紹介）

医療機器販売会社に40年以上勤務し、医療技術に対するニーズやそれに対する医療機器の製造に関する助言から販売まで一貫して携わってきました。医療・福祉ニーズが複雑化・高度化していく昨今、地域医療に貢献していくためには、製造業はもちろん、IT、ソフトウェア開発、サービス業、デザインなど、幅広い企業の皆様のご支援が必要であると考えております。

これまでの経験を活かして、売れる医療・福祉機器の開発を支援させていただきます。